

2025年5月21日
札幌地区ユニオン発第4号

各 構成組織代表者 様

札幌地区ユニオン
代 表 小 林 幸 一

札幌地区ユニオン 27期 第1回組織研修会

「気になる労働相談 Vol.1」

日夜のご奮闘に心より敬意を表します。

連合中央では2025春季生活闘争も終盤に入りました。5月15日に連合中央が公表した「まとめ」では、2年連続の5%を超える賃上げを評価しつつも、企業間格差拡大への歯止めは未達としました。2025春闘で格差解消は無理だったのでしょうか。

5月16日までに決算を発表した東証上場1035社の最終利益合計は前期比2.3%増・41兆6311億円に達しています。これで内部留保の累積は500兆円を超えます。上位数%の企業に滞留する利益が中小零細・地域へ還流されて「公正取引」が成立したと言えるのではと強く思います。当然還流の対象・中小零細企業が従業員及び地域に対して公正配分に尽くすということが前提になります。

バブル経済を経験した直後、会社の存在意義や労働者・地域との関わり方が問われた時期がありました。市井のこのような問いに対して国政は新自由主義偏重の経済政策を採り利潤優先の組織運営を奨励し大企業から国・自治体に至るまで、福利より効率、人より利潤を重用する傾向が定着しました。

国を揺るがすまでの人手不足・超少子高齢化は成るべくしてなったとしか言いようがありません。当然、労働者の被害も深刻であり、これまでの労働が労働者の定義に該当しない働き手として、セイフティーネットから外れる形態も作り出されています。労働者の定義を自在に変更される中では被害を個人で解決する労働者は稀です。

本研修会ではこの状況を検証し、労働組合こそがこの状況に対処できる公器であることを確認し、相談事例から取り組みの具体を討論します。組合員の皆さんの積極的参加をお願いします。

記

集会名：札幌地区ユニオン 第27期 第1回組織研修会

日時：2025年6月21日（土）14時～

場所：札幌地区ユニオン会議室（ほくろうビル4階）

内容：「気になる労働相談を検証しよう Vol.1」

～労働相談事例を検証し職場・地域の労働条件改善課題を確認する～

次第：14時～ 開会・オリエンテーリング

14時10分～ 気になる労働相談 Vol.1

第一部 札幌地区ユニオン 書記長 山本 功

第二部 札幌パートユニオン 事務局次長 大島 利広

※暫時、休憩と質疑を挟みます

15時45分～ 意見交換

16時 散開（原則16時解散／飲食を伴う懇親設定はありません。）

参加：事前申込制とします。**6月18日（水）までにお申し込み下さい。**

報告先：札幌地区ユニオン書記長 山本 功まで

TEL011-210-1200 FAX011-206-4400

※下記の申込書に参加者氏名を記載の上、御送付願います。

以上

～札幌地区ユニオン第27期 第1回組織研修会 参加報告書～

「気になる労働相談 Vol.1」

組合名

担当者

電話番号

出席者	役職	出席者	役職
①		④	
②		⑤	
③		⑥	

報告先：TEL 011-210-1200 FAX 011-206-4400

担当：札幌地区ユニオン書記長 山本 功

報告期限：6月18日（水）迄に必ず報告願います。